

愛鳥活動を思い出に  
 笑顔で「卒業」



- 2 後期実施計画を策定  
 -庄原市長期総合計画-
- 6 戸別所得補償モデル対策がスタート
- 8 経済危機対策「景気回復へ約5.7億円」
- 9 庄原市表彰状授与式
- 10 医療費増加で国保財政が悪化
- 11 「さとバス」ツアーガイドを募集
- 12 内堀小・帝釈小が休校へ
- 13 不正防止策が決定
- 15 健康広場「ブルークローバー・キャンペーン」
- 16 市政トピックス 18 カメラレポート 22 お知らせ

長年、愛鳥活動を続けてきた帝釈小学校が3月末で休校します。最後の卒業生となる3人は、えさやりや野鳥観察を思い出に笑顔で卒業します。(関連12ページ)



(平成20年12月撮影)

Vol.10  
**「毛無山牧場」**  
 しょうばら  
 百景  
 SHOBARA HYAKKEI

この写真は、冬の毛無山牧場を撮影したものです。  
 私は4年間、高野中学校に勤務したことから、今でもたびたび高野町を訪れ、山や滝、りんご園などを撮影しています。その中でも、この牧場はバックに雄大な毛無山を背負い、牛がのんびりと放牧され、私のお気に入りの撮影スポットです。  
 また、この牧場は年中放牧にこだわっており、冬の雪深い中で牛が元気に過ごしている様子に最初は驚きました。最近、牛の頭数が減ったようですが、西日本では極めて珍しい風景だと思っています。  
 (平岡 進・川北町)

応募方法

写真を通して庄原市の魅力を再発見するコーナーです。風景写真はもちろん人物写真でも結構です。あなたの好きな庄原市の風景を写真で紹介してください。またこの写真への思いや撮影エピソードなどを200字程度にまとめ、郵送またはメールでご応募ください。

応募先

〒727-8501 庄原市中本町一丁目10番1号  
 庄原市企画課広報統計係  
 ☎0824-73-1159  
 メール kikaku-toukei@city.shobarahiroshima.jp

広告



新築そっくりさん  
 使える柱・梁はそのまま  
 一棟まるごと大改造!

毎月見学会を開催しています。

住友不動産  
 新築そっくりさん 広島東営業所  
 〒739-0011 広島島市西条本町7-29(林ビル1階)  
 TEL082-431-3525 FAX082-423-1751

詳しくはフリーダイヤルでお問合せください。また、ホームページでもご覧頂けます。  
 0120-356-218  
 http://www.sokkuri3.com

資料請求券  
 かわかたへの移動を助けて  
 送って下さい。

## 協働のまちづくり

### 自治振興区の拠点施設を整備

市民一人一人の要望に的確に応えるため、市民にもっとも身近な自治振興区を地域づくりの担い手として位置づけ、行政と協働のまちづくりが行えるよう自治振興区の拠点施設の整備を進めます。

計画では、各公民館のリニューアル工事、老朽化している東城町老人福祉センターの建て替えによる「とうじょう自治総合センター(仮称)」の建設工事など11事業を計上しています。

(単位:万円)

事業名	地域名	事業年度	事業費
自治振興センター整備事業 庄原地区	敷信・峰田自治振興センターの リニューアル・トイレの水洗化	庄原	平成23・25年度 4,159
公民館整備事業 西城地区	リニューアル工事(西城公民館)	西城	平成24年度 400
公民館整備事業 東城地区	リニューアル工事(新坂公民館)	東城	平成24年度 1,200
農村集会所整備事業 東城地区	田森、久代基幹集落センター・ 内堀健康増進センターのトイレの水洗化	東城	平成24年度 3,030
とうじょう自治総合センター (仮称)整備事業	とうじょう自治総合センターの建設	東城	平成23~24年度 4億8,310
図書館整備事業 東城地区	とうじょう自治総合センター建設に伴う 図書館建設	東城	平成23~24年度 4,977
支所庁舎整備事業 東城支所	とうじょう自治総合センター建設に伴う 社会福祉協議会貸付のための改修	東城	平成22~23年度 2,700
農村集会所整備事業 口和地区	自治振興センター化に伴う リニューアル工事(口和环境改善センター)	口和	平成23年度 400
公民館整備事業 高野地区	リニューアル工事(下高公民館)	高野	平成24年度 2,400
生涯学習施設整備事業 高野地区	リニューアル工事(高野山村開発センター)	高野	平成24年度 1,600
文化会館整備事業 比和地区	リニューアル工事(比和文化会館)	比和	平成24年度 400
合計			6億9,576

## 安全・安心な暮らしづくり

### 医療施設・防災体制を整備

全国的な医師不足が深刻化する中、本市においても医療従事者の確保が課題であり、あわせて老朽化した医療機関などの整備が急務となっています。また、常備消防装備・施設の充実を図り、市民の皆さんの安全安心な暮らしづくりを進めます。

計画では、平成22年度末に着工する庄原赤十字病院西棟等新築工事(平成25年12月竣工予定)に伴う市民会館の駐車場整備、口和診療所の改修、防災行政無線のデジタル化など6事業を計上しています。

(単位:万円)

事業名	地域名	事業年度	事業費
常備消防施設整備事業負担金	消防施設の整備・ 消防救急無線デジタル化工事など	全域	平成22~26年度 6億8,704
防災行政無線施設整備事業	防災行政無線のデジタル化	全域	平成26~27年度 2億6,250
市民会館駐車場整備事業	庄原赤十字病院西棟等新築工事着工に伴う 市民会館駐車場整備	庄原	平成24~25年度 1億5,416
診療所整備事業 口和診療所	待合室等施設の改修	口和	平成22年度 5,000
診療所整備事業 口和歯科診療所	内装等施設の改修	口和	平成26年度 1,000
西城市民病院整備事業	耐震補強、介護老人施設改修、 医療器具更新など	西城	平成22~27年度 3億5,532
合計			15億1,902

# 6カ年で 454億円を計上

## 後期実施計画を策定 ー庄原市長期総合計画ー

企画課企画調整係 電話0824-73-1128

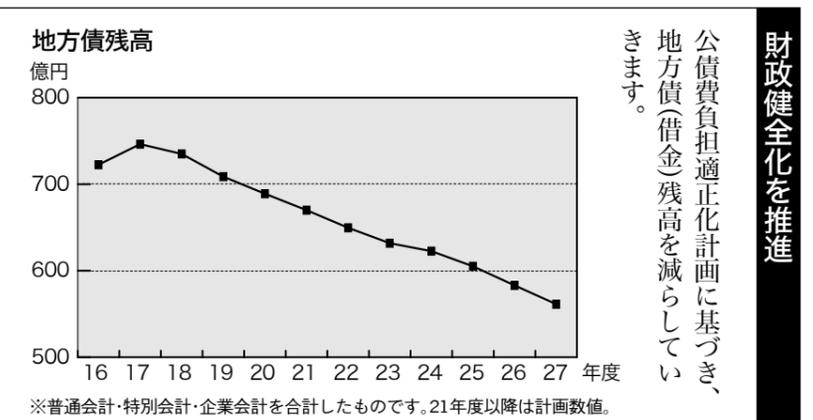
市は本年度、長期総合計画の「後期実施計画」を策定しました。

この実施計画は、長期総合計画の将来像「げんきとやすらぎのさとやま文化都市」を実現するための具体的な事業を取りまとめたものです。前期実施計画(平成18年度~平成21年度)が本年度で終了するため、後期実施計画の策定に取り組んできました。

計画期間は平成22年度から27年度までの6カ年。計画に掲載したのは406事業で、総事業費は約454億円を見込んでいます。今後は、財政状況などを勘案した上で、毎年見直しを行いながら、事業の実現性を高めていきます。

市が今後6年間でどのような事業に力を入れるのか。今回は重要かつ優先順位が高いと位置付けた「特定事業」を中心に計画の概要をお知らせします。

※長期総合計画は、合併後のまちづくり指針となる計画として、平成18年度に策定。将来像「げんきとやすらぎのさとやま文化都市」の「げんき」は、市民活動や地域活力の向上、定住人口や交流人口の拡大、産業の活性化などをイメージ。「やすらぎ」とは、豊かな自然環境の保全、住みなれた地域で生活できる環境、共生の意識を持つて支え合う暮らしなどをイメージしています。



### 4つの基本方針を示す

後期実施計画の策定にあたり、①長期総合計画の一体的な発展の趣旨を踏まえる、②必要性、緊急性、重要性、熟度が高いものを優先、③全域・地域別の事業設定を行わず、一体的な発展に配慮、④実施年度は各年度の財政推計に収まるよう調整し毎年見直す、の

4つの基本方針を定めました。

この基本方針のもと、極めて厳しい財政事情を踏まえ、財政の健全化を図りつつ、将来像の実現と本市の一体的な発展という視点で策定しました。

また、有利な借金である「合併特例債」の期限が平成26年度であることから、合併協議会でまとめた新市建設計画の掲載事業のうち優先性の高い事業の実施に配慮しています。

### 学校耐震化などに重点

後期実施計画の中には、通常事業とは別に特定事業を位置付けています。これは、実施計画の中で極めて重要かつ喫緊の課題について、事業効果を高め事業実施の優先性を確保し、集中して実施するものです。全体406事業のうち33事業を特定事業にしました。

具体的には、①協働のまちづくり(自治振興区・自治振興センター化支援など)、②安全・安心な暮らしづくり(医療環境整備)、③子育て支援・教育環境の整備(保育所・小中学校の耐震化対策など)、④重点戦略プロジェクト(農業自立振興プロジェクト、木質バイオマス活用プロジェクト、観光振興・定住促進プロジェクト)を位置付けています。



庄原地区地域審議会

### 地域審議会に諮問

市民の皆さんの意見を市政に反映させるため、地域審議会を1月中旬から下旬にかけて、旧市町ごとの市内7地区で開催し、後期実施計画について諮問しました。

委員から「人口減少に伴う市税や地方交付税などの減額は見込んでいるのか」「厳しい財政状況の中で、事業の必要性を十分に検討して実施してほしい」などの意見が出されましたが、すべての地域審議会で「適当である」と認定する答申となりました。

## 子育て支援・教育環境の整備

### 保育所・小中学校の耐震化

保育所や学校は、多くの子どもが1日の大半を過ごす学習・生活の場であり、地域コミュニティの拠点、非常災害時の緊急避難場所として防災機能も担う施設です。施設の耐震化を含めた整備は急務であり、すべての保育所・小中学校の耐震化

を27年度末までに終わります。

計画では、庄原中・庄原小・東城小の建て替え、庄原保育所・小奴可保育所・高野保育所の建設工事など11事業を計上しています。

(単位:万円)

事業名	地域名	事業年度	事業費
中学校整備事業 庄原中学校	庄原	平成22～24年度	22億8,609
小学校整備事業 庄原小学校	庄原	平成24～27年度	13億4,229
小学校整備事業 東城小学校	東城	平成23～26年度	7億3,939
学校給食施設整備事業 東城地区	東城	平成23～25年度	4億8,484
児童福祉施設整備事業 庄原保育所移転新築工事	庄原	平成22～24年度	6億8,340
児童福祉施設整備事業 三日市保育所耐震化工事	庄原	平成23～24年度	2,800
児童福祉施設整備補助事業 小奴可保育所	東城	平成22年度	2億92
児童福祉施設整備事業 田森保育所耐震化工事	東城	平成24～25年度	2,800
児童福祉施設整備事業 八幡保育所耐震化工事	東城	平成25～26年度	2,800
児童福祉施設管理事業 みどり園保育所耐震化工事	口和	平成23～24年度	2,800
児童福祉施設整備事業 高野保育所(仮称)	高野	平成23～24年度	2億7,200
合計			61億2,094

## 重点プロジェクト

### 農業・観光施設を整備

本市の「強み」である農村・農林業資源を最大限に活用して、地域内経済循環を創出し、市民所得の向上や地域経済の活性化を図るため、「農業自立振興プロジェクト」「木質バイオマス活用プロジェクト」「観光振興・定住促進プロジェクト」の

3つの重点プロジェクトを推進します。

計画では、水稻育苗施設整備補助や、尾道松江線の開通に関連して観光交流ターミナルの整備など5事業を計上しています。

(単位:万円)

事業名	地域名	事業年度	事業費
農業自立振興事業 和牛共同飼育施設建設補助	全域	平成22～27年度	2,880
水稻育苗施設整備補助事業	全域	平成22年度	1億2,818
観光交流ターミナル整備事業 高野地区	高野	平成22～25年度	7億3,940
木質バイオマス利活用促進事業 ペレットボイラー整備 ※事業費はすずらの湯のみ計上しています。	全域	平成22～27年度	2,666
鶏糞発酵処理施設整備補助事業	東城	平成22年度	2億2,076
合計			11億4,380

※全額は万円未満を四捨五入しているため合計額は一致しません。

後期実施計画(特定事業を含む全ての事業)は、市ホームページに掲載しています。

各事業は予算編成を行って初めて実施することになるので、実施計画に記載したすべての事業の実施を約束するものではありません。

## 教育環境の整備を評価

【インタビュー】

庄原地区地域審議会

貞人 英二さん



後期実施計画は、厳しい財政状況の中で予算を捻出し、できるかぎりの目標が掲げられているという印象です。市民の視点からすると、「無駄なものは造らないでほしい」という願い、一方で建設業に従事している方が多い庄原市の現状を見ると、「ある程度の事業規模は確保してほしい」という

願いがあると思います。その中で、市民の念願だった庄原中学校の建て替えなど、「子育て支援・教育環境の整備」に重点がおかれている点は高く評価できます。今後、財政健全化を図りつつ、事業の実現を目指してほしいと思います。

## 一体的な発展を目指す

【インタビュー】

企画課

大原 直樹 課長



後期実施計画の特定事業だけを見ると、庄原・東城地域に事業が集中していると感じられるかもしれません。しかし、例えば学校耐震化対策については、市内の小中学校26校中、21校は前期実施計画で事業を実施しており、残った5校を後期実施計画に計上しています。ハコモノと言われる施設建設についても、ほとんどが老朽化に伴

う建て替えて、「無駄なモノは造らない、必要なモノだけを造る」という「選択と集中」の基本に基づき計画を策定しました。また、特定事業を除き、ソフト事業を含む373の通常事業をそれぞれの地域で効果的に実施することで、全域の一体的な発展を目指しています。

# 戸別所得補償 モデル対策がスタート

食料自給率の向上を図り、農業と地域を再生させるため、国は平成22年度から「戸別所得補償モデル対策」をスタートさせます。

このモデル対策は、水田農業の経営安定を目指す「米戸別所得補償モデル事業」と、自給率向上を目指す「水田利活用自給力向上事業」の2つの事業が柱。①農家に直接所得補償すること、②米の需給調整の方法が大きく変わる。③食料自給率の向上を目指すことなどが大きな特徴です。

日本の農業・農村は、農業者の減少・高齢化、農業所得の激減、農村の疲弊など危機的な状況にあります。米戸別所得補償モデル事業によって、安定した水稲の生産体制を構築し、「水田利活用自給力向上事業」によって、収益性の高い作物に取り組み、水田農業の経営を確立しましょう。

## 米農家を支援

1反当たり1.5万円助成

## 「米戸別所得補償モデル事業」

意欲ある農家が水田農業を継続できる環境を整えるため、恒常的に生産費が販売価格を上回る米に対して、所得補償します。

## 交付単価

定額部分 (10a当たり)	15,000円 (恒常的なコスト割れ相当分の助成)
変動部分 (10a当たり)	22年産の販売価格が標準的な販売価格(過去3年平均)を下回った場合にその差額を基に算定

## 交付対象者

米の生産数量目標(生産調整)の範囲内で主食用米の生産を行った販売農家・集落営農のうち、水稲共済加入者または21年度の出荷・販売の実績のある方。

## 交付対象面積

主食用米の作付面積から、自家飯米・縁故米用に供される分として一律10aを差し引いた面積。10a以下の農業者は、助成の対象外となります。  
※調整水田などの不作付地を有している場合は、不作付地となっている水田の地番、面積、改善計画などを市に提出し認定を受ける必要があります。

## 麦・大豆・加工用米などに直接助成

## 「水田利活用自給力向上事業」

自給率の向上を図るため、水田を有効活用して、麦や大豆、野菜などを生産する販売農家・集落営農の皆さんに対して、主食用米並みの所得が確保できるときのよう支援します。

## 交付対象者

また、従来の助成体系を大幅に簡素化し、全国統一単価の設定など分かりやすい仕組みにします。

○米の生産数量目標(生産調整)の達成にかかわらず助成の対象になります。

## 激変緩和措置

○「捨てづくり防止」の要件を達成しなればなりません。(収穫を行うこと。また、麦・大豆・新規需要米・加工用米などは出荷販売契約を取り交わし保存することなど)

交付単価がこれまでの対策に比べて減少する地域において、継続して作物を生産できるよう単価の調整を行います。ただし、21年度産地確立交付金などの助成対象者に限られます。

## 【加入申し込み】

交付金を受け取るためには、加入申請書、交付申請書などの提出が必要となります。詳しくは説明会などでお知らせします。

交付金は、12月～3月に国から農業者が指定した口座に直接支払われます。

## 担当者の目

これまで「加工用米」は、交付金の対象になっていませんでしたが、22年度は2万円/10aの交付対象となります。県下でも加工用米が不足しており、JAでも推進されているので、主食用米以外に加工用米の作付けがチャンスです。

## POINT モデル対策のポイント

1 これまで米の需給調整は転作作物への助成により推進してきましたが、この方法では需給調整参加農家の努力により米価が維持され、非参加農家もメリットを享受してきました。しかし、戸別所得補償制度では、米の需給調整は米への支援により担保することで、参加した農家だけがメリットを受け、不公平感が解消します。

2 主食用米を作付けない水田を余すことなく活用して、麦・大豆や米粉用・飼料用米などの生産を推進することで戦略的に自給率を向上させます。

## よくある質問

- 問 なぜ、サラリーマン農家(小規模農家)に所得補償するの？  
答 小規模農家も食料の安定供給や多面的機能の維持という重要な役割を担っていることを評価し、意欲あるすべての農家が農業を継続できる環境を整え、創意工夫ある取り組みを促していきます。
- 問 小規模農家を支援すれば、集落営農からの脱退につながるのでは？  
答 このモデル対策は、全国一律単価で交付金を交付することから、規模拡大や集落営農の組織化などで効率的な経営を行えば、所得が増加する仕組みです。
- 問 米の需給が緩むのでは？  
答 このモデル対策は、生産数量目標に即した米の生産を行った農業者を対象に所得補償をすることから、これまで需給調整に参加してこなかった農業者も新たに生産数量目標に即した生産を行うことが見込まれます。

## 問い合わせ

庄原市水田農業推進協議会事務局  
(農林振興課農業振興係 ☎0824-731132、各支所地域振興室、JA庄原各営農センター)

## 交付単価

作物		単価(10a当たり)
戦略作物	麦、大豆、飼料作物	35,000円
	新規需要米 (米粉用・飼料用・バイオ燃料用米、WCS用稲)	80,000円
	そば、なたね、加工用米	20,000円
その他作物	① アスパラガス、ほうれん草、小松菜、ねぎ、きやべつ、わけぎ、広島菜、トマト、かぼちゃ、ブロッコリー、きゅうり、なす、ピーマン、ばれいしょ、だいこん、たまねぎ、イチゴ、きく、ぶどう	16,000円以内
	② ①、③以外の野菜、花き、果樹など	10,000円以内
	③ 花木、地力増進作物、景観形成作物	4,000円以内
	二毛作助成(主食用米と戦略作物または戦略作物同士の組み合わせ)	15,000円

※不作付地(調整水田、保全管理)などについては、助成金が交付されません。その他作物は、作付状況によって交付単価が変動する場合があります。



庄原市表彰状授与式

# 長年の功績たたえる 庄原市表彰状授与式

総務課人事秘書係 ☎0824-73-1125

庄原市表彰状授与式を2月7日、庄原市役所で開催しました。本年度の受賞は、多年にわたり各種委員や消防団員として在職し、市政の振興に多大な貢献をされた方19人と、献血30回以上の方9人。そして、産業分野において本市の発展に貢献した1団体を表彰しました。授与式には受賞者12人が出席。瀧口季彦市長は「庄原市の発展に貢献された皆さんのご功績に心より敬意を表します」とあいさつし、一人一人に賞状と記念品が贈られました。

## 庄原市表彰状受賞者

(氏名 五十音順 敬称略)

多年にわたり民生委員児童委員に在職され、市政の発展に貢献された方  
瀧口 けい子(上原町)

多年にわたり消防団員に在職され、市政の発展に貢献された方  
赤木 真人(総領町)

伊折三十四(東本町)

助け合いの精神で、30回以上献血に貢献された方

上田 千秋(高野町) 奥 易之(総領町) 長船 久(西城町) 熊本 和広(高野町) 栗原 憲明(大久保町) 小原 利春(高野町) 是本 昌治(上谷町) 菅原 道教(総領町) 中田 貴士(西本町) 中村 力男(高野町) 滑 義則(三次市) 延原 義則(川北町) 松尾 重樹(西城町) 向田 康浩(高野町) 安井 健郎(一木町) 渡部 英彦(西城町)

石田 泰清(口和町) 岩松 修(西本町) 大庭 忍(西城町) 岡本 俊憲(東城町) 小田 克哉(西城町) 永江 弘和(掛田町) 藤元 晃一(高野町) 松田 英典(実留町) 森江 光明(高町)

産業分野において本市の発展に寄与した団体  
一木農産加工センター 代表者

吉光 典子(二木町)

## 設計者選定審査を一般公開

# 庄原中改築事業

(全面建替)

都市整備課建築係

☎0824-73-1151

市は、平成25年度の完成を目指し、庄原中学校改築事業(全面建替)に着手します。事業の実施にあたり、より優れた設計者による創造力、技術力、豊富な経験などを期待し、指名型設計プロポーザル方式により設計業者の決定を行います。

このプロポーザル方式による審査の一環である設計候補者のヒアリングを一般公開します。参加申し込みは不要です。当日会場にお越しください。

とき 3月30日(火)10時〜15時  
ところ 市役所5階第1委員会室

『プロポーザル方式』とは、そのプロジェクトに最も適した創造力、技術力、経験などを持つ「設計者(人)」を選ぶ方式です。すなわち、技術力や経験、プロジェクトに臨む体制などを含めたプロポーザル(提案書)を提出してもらい、公正に評価して設計者を選ぶ方式です。選定後から、具体的な設計を発注者との共同作業により進められるため、発注者の要求する質の高い建築設計が可能な方式と言えます。

# 景気回復へ 約5.7億円

## 第4次庄原市経済危機対策

企画課 ☎0824-73-1128

市は、国の平成21年度第2次補正予算を受けて、地域経済の浮揚・活性化につなげる第4次庄原市経済危機対策事業を予算化しました。第4次経済危機対策は、「地元の中企業・零細事業者が受注できるようなきめ細かなインフラ整備事業を実施することとする国の緊急経済対策の趣旨に沿って、公共施設の維持修繕工事を中心に地域経済の浮揚・活性化に資する事業を優先。この事業に、国の地方支援策「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」5億4429万円を活用します。一昨年の世界同時不況以来、市は国や県の施策と歩調を合わせ、約51億円を予算化し、経済・生活支援対策に取り組んでいます。

## 庄原市経済危機対策

経済危機対策の主な事業を5つの視点で紹介します。

(単位:万円)

実施内容	予算
<b>① きめ細かな安心・安全の実現(地域生活基盤の整備充実)</b> ● 消防施設管理事業(防火水槽修繕・消防屯所屋根修繕) ● 道路改良等事業(市道舗装・市道維持修繕・交通安全施設整備・橋梁塗装等修繕・河川維持など) ● 住宅管理事業(市営住宅屋根修繕など) ● 下水道施設管理事業(マンホール嵩上げ・舗装段差修繕・污水管取替修繕など)	3億4,076
<b>② きめ細かな安心・安全の実現(子育て・教育・医療等の整備充実)</b> ● 保育所管理事業(峰田保育所建具改修・総領保育所乳児室増築など) ● 児童福祉施設管理事業(西城子育て支援センター砂場屋根設置、板橋子育て支援センタートイレ改修など) ● 小中学校管理事業(校庭遊具修繕、口南小フェンス改修、八幡小雨漏り防止工事など) ● 社会教育施設等管理事業(文化財案内標識設置・総合体育館ロビー照明灯増設、高野スポーツ広場倉庫増築など) ● 高齢者福祉施設管理事業(高野高齢者生活福祉センター改修、比和老人福祉センター畳表替など) ● 保健医療施設管理事業(口和診療所改修工事・高野歯科診療所トイレ修繕等・西城保健センター修繕など)	1億4,674
<b>③ きめ細かな農山村の活性化と農林業の再生(農林道・農村集会所等の整備充実)</b> ● 農村集会所管理事業(小奴可研修センター給水施設改修など) ● 農林業振興施設管理事業(庄原総合交流拠点施設「ゆめさくら」強制気化装置修繕、遊YOUさろん東城入口屋根塗装修繕など) ● 農林道整備事業(農道舗装・林道舗装等路面補修・交通安全施設整備など)	4,598
<b>④ きめ細かな協働の拠点整備(公民館・自治振興センター・集会所等の整備充実)</b> ● 自治振興事業(東自治振興センター外壁塗装等・北自治振興センター境界壁修繕・自治振興センター化へ向けた帝釈、八幡、口和、総領等施設の修繕など) ● 公民館等管理事業(市民会館舞台吊物設備修繕、西城公民館ベランダ等修繕・新坂公民館研修室床等修繕など)	857
<b>⑤ その他施設の整備・補修等(観光交流施設、公園、支所庁舎等の整備充実)</b> ● 観光交流施設等管理事業(クロカンパークコース芝補修・道後山高原荘浄化槽修繕・鮎の里浄化槽修繕・グリーンポート吾妻路休憩室床張替など) ● 公園管理事業(上野総合公園陸上競技場法面緑化・東城中央運動公園体育館玄関屋根修繕など) ● 庁舎管理事業(口和支所空調設備改修)・その他施設整備事業(総領斎場給水タンク設置など)	2,945
合計	5億7,150

# 医療費増加で国保財政が悪化。

健康づくりで医療費抑制を

保健医療課国保年金係 ☎0824-73-1158



医療費が3年間で約4.9%増

高齢者人口の増加や医療技術の高度化、慢性疾患患者の増加などによって医療費が増加し、庄原市国保(国民健康保険)の財政運営が厳しい状況になっています。

国保の財政運営は、加入者の皆さんが病院にかかったときの医療費から、窓口でお支払いいただく一部負担金(1割~3割)と国・県からの補助金や交付金を差し引いた残りの部分を国民健康保険税(以下「保険税」)で負担していただいています。

そのため、このまま医療費が増加していくと保険税率の引き上げが避けられません。健康づくりや医療機関への適正受診など、医療費の抑制にご協力ください。

平成20年度の庄原市国保の一人当たり医療費は県内23市町中、7番目に高い29万2303円となっています。

また、庄原市国保の総医療費を平成17年度と平成20年度と比較すると、約4.9%(約1億7千万円)も増加しており、本年度もさらに増加する見込みです。

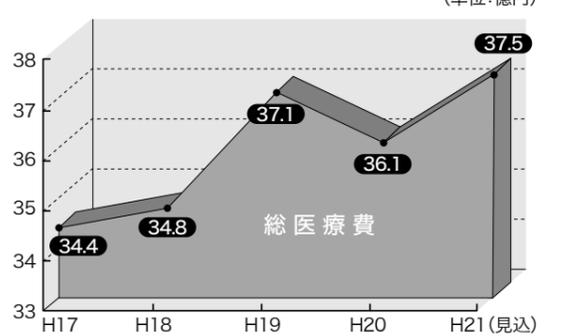
これは庄原市国保の加入者に占める高齢者の割合が高くなっていることも原因の一つですが、生活習慣病をはじめとする慢性疾患により継続的に医療を必要とする方が増えていることも医療費が膨らむ大きな原因となります。

## 税収の確保が課題

医療費が年々増加する一方で、平成17年の市町合併以降、実質的な保険税率の見直しを行っていないため保険税収は横ばいです。

これまでは、税収の不足分を前年度の繰越金で補ってききましたが、今後は医療費の増加を賄うだけの繰越金は見込めず、基金からの繰り入れ(貯金の取り崩し)が必要になりそうです。しかし、基金からの繰り入れにも限界があるため、健全な国保財政を保つためには、医療費の増加にあわせた、保

国保医療費総額の推移 (単位:億円)



## 健診受診で生活習慣の見直しを

糖尿病、高血圧症、脂質異常症などの生活習慣病の受診が増えています。全国的には、医療費に占める生活習慣病での診療費の割合は約3割と言われています。

生活習慣病は、食生活の見直し、適度な運動などで予防できることが分かっています。このような背景のもと、平成20年度から「特定健診・特定保健指導」が始まりました。

特定健診は、メタボリックシンドロームに着目した健康診断です。内臓脂肪の蓄積を把握することにより、生活習慣病の予防を図ることを目的としています。

特定保健指導は、特定健診の結果から、生活習慣病の発症リスクが高く、生活習慣の改善による生活習慣病の予防効果が多く期待できる方に対して、生活習慣を見直すサポートを行うものです。

健康を維持することで、医療費の抑制にもつながります。特定健診・特定保健指導を積極的に活用して生活習慣を見直すことにより、生活習慣病の予防だけでなく、健康の維持増進に努めていきましょう。

## 庄原市の魅力を発信しませんか

# 「さとうバス」

## ツアーガイドを募集

Interview  
「インタビュー」  
地元ガイド 美除千鶴さんに聞く!

東城町観光ボランティアガイド会に所属し、今回「さとバスツアー」に地元ガイドとして同行した美除千鶴さんに、ツアーの感想を聞きました。



「さとバスツアー」の印象は

以前は、観光地へ行って建物や自然を見て、おいしいものを食べるという

のが一般的なバスツアーでしたが、最近は何か体験できたり、地元の話の聞き取りするツアーが人気です。今回のツアーで、たまたま作業中の除雪車とすれ違った時、参加者は身を乗り出して「初めて除雪車を見た」と興味深そうに眺めていました。このように地元の人にとっては普段の何気ない風景も、都市部の人にとっては非日常的で、知的好奇心が満たされるのだと感じました。

「ガイドは難しくなっていますか」

「庄原市は良いところだからぜひ来てほしい」という気持ちがあれば大丈夫です。交流を通して、必ず気持ちは相手に伝わります。

観光公社設立準備室は地域資源を生かした観光振興を図ろうと、庄原市発着で市内を巡る「さとバスツアー」を企画・実施しています。  
12月19日に実施した「さとやま美食修行!年越しそばは自分で打つ!」では、そば打ち体験と地元産そば粉を使用した「比婆牛そばセット」の昼食、東城まちなみ散策や温泉をセットにして観光客をもてなしました。

多くの観光客を呼び込むには、観光資源も大切ですが、やはり市民一人一人の力が欠かせません。例えば、桜を見に来た観光客に、桜の木の下でエピソードを語ることで、桜の価値が上がり、庄原に来られた観光客も満足度が高くなると思います。

農林業の分野でも何でもないので、自分が長年蓄積してきたものを、一歩踏み出して観光客にアピールしてほしいと思います。地元の良いものが伝わった時は、ガイドをしていて本当に楽しいと感じます。

「今後どんな魅力を発信したいですか」

ぜひ紹介したい場所は、西城町落合の山の谷間を西城川と鉄道が並んで走っているあたりの紅葉。そして、県民の森のブナ林の新緑など。また、比婆科学教育振興会が主催する「帝釈理科講習会」では植物や動物、鉱物など

観光公社設立準備室では、このようにな「さとバス」に1日乗車して、ツアー参加者に庄原市の魅力を案内する地元ガイドを募集しています。庄原市が大好きな方であれば、年齢・経験は問いません。また、4月以降、定期的なガイド講習会も行う予定で、初心者の方でも安心してご応募ください。  
問い合わせ 観光公社設立準備室  
☎0824-7213385

を詳しく勉強することができそうです。

これからも地元を歩き、庄原市の魅力を再発見しながら、ガイドとして広く発信していきたいと思っています。

## 東城町観光ボランティアガイド会

平成17年に発足。国定公園帝釈峽をはじめ山野草、東城の町並みやお寺、桜などの魅力をたくさんの方に知ってもらうため講習会を実施して知識の向上を図っています。現在、会員を募集しています。一緒におもてなしの心で、東城町の歴史や自然を紹介してみませんか。

- ボランティアガイド会員数/22人(H21.4月現在)
- ガイド実績(H20年度)/観光客346人を案内

問い合わせ 東城町観光ボランティアガイド会  
事務局:帝釈峽観光協会(東城町商工会内)  
☎08477-2-0525

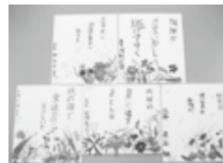


# 内堀小学校

内堀小学校は、「ことばあふれる学校」をテーマに、さまざまな体験をもとに俳句を詠んだり、作文を書いたりする活動に取り組んできました。また、「地域のよさを受け継ごう」と、国指定の重要無形民俗文化財「塩原の大山供養田植」の継承や、内堀植物図鑑の作成をしました。



大山供養田植



俳句押し花

●教職員/桑原麻由美校長 外9人 ●児童/男15人・女10人 計25人	
沿革	
明治 8年	塩原、内堀の2教場で開設
11年	合併して所尾小学校となる
12年	分離して内堀小学校、塩原小学校となる
20年	合併して内堀簡易小学校となる
40年	内堀尋常高等小学校となる
昭和 22年	学校教育法の改正により、小奴可村立内堀小学校と改称
30年	町村合併により、東城町立内堀小学校と改称
32年	校舎完成
33年	学校給食を開始
51年	創立100周年記念事業を実施
54年	屋体完成
平成 9年	学校適正配置計画実施により、千鳥小学校と統合
17年	市町合併により、庄原市立内堀小学校と改称

休校式	
とき	3月21日(日)10時30分～
ところ	内堀小学校屋内運動場
休校記念事業(休校式終了後) ●記念碑除幕 ●思い出を語る会	

# 内堀小・帝釈小が休校へ

135年間  
ありがとう

児童数の減少などで、東城町の内堀小学校と帝釈小学校が3月末で休校になります。4月から内堀小学校の児童は小奴可小学校へ、帝釈小学校の児童は東城小学校へ、それぞれ通うこととなります。地域に見守られながら歴史を重ねてきた学校の足跡を振り返ります。



●教職員/重光 登校長 外8人 ●児童/男6人・女7人 計13人	
沿革	
明治 8年	宇山学校、未渡学校を設立
昭和 12年	両校を統合し、帝釈尋常高等小学校となる
22年	学校教育法の改正により、帝釈村立帝釈小学校と改称
30年	町村合併により、東城町立帝釈小学校と改称
33年	学校給食を開始
48年	水泳プール完成
50年	全国へき地教育研究大会(理科教育会場校)
51年	創立100周年記念事業を実施
平成 元年	新校舎完成
9年	学校適正配置計画実施により、始終小学校と統合
17年	市町合併により、庄原市立帝釈小学校と改称

休校式	
とき	3月22日(月)10時30分～
ところ	帝釈小学校屋内運動場
休校記念事業(休校式終了後) ●記念碑除幕 ●思い出を語る会	



自然観察



愛鳥活動

# 帝釈小学校

帝釈小学校は、校区に国定公園「帝釈峡」があることから、その豊かな自然を生かし、さまざまな特色のある教育実践を展開してきました。特に科学研究、自然観察、愛鳥活動は40数年の伝統と実績を誇り、平成19年度に環境大臣から環境保全功労者表彰を受賞するなど、数々の表彰を受けてきました。

# 不正防止策が決定

総務課人事秘書係 80824-73-1125

## 不正防止策

- ①倫理要綱の策定
- ②倫理研修の実施
- ③組織体制・規程の整備
- ④設計審査の徹底
- ⑤入札・契約制度・検査体制の再点検による適正な執行体制の整備 など

昨年7月、市水道課の元主任技師(9月18日付懲戒免職)が、平成19年度、市水道課が発注した庄原市東城町の「川西浄水場機械電気設備改修工事」で、約520万円を水増しした約680万円分の追加工事を実施する必要のある旨の虚偽の工事変更同一を作成。市から水増しした金額を受注業者の口座に振り込ませ、受注業者からパソコンやカメラなどを受けとったという詐欺行為で逮捕され、その後、裁判で有罪となっています。市の不正防止対策本部は、この詐欺事件を受け、不正事件の再発防止に向けての対応を取りまとめ、外部委員(学識経験者、企業経営者、市民団体の代表)で構成する庄原市不正防止対策委員会に報告しました。委員会では、職員の倫理観の欠如と組織のチェック体制の不備などがこの事件の原因として、次の防止策が承認されました。また、市民の信頼を取り戻すため、個々の職員の意識改革や今後も定期的に対応策の実施状況をチェックすることが決定されました。



不正防止対策委員会

# 森林の伐採には 届け出が必要です

農林振興課林業振興係 80824-73-1227

## 森林の対象は?

森林を伐採・間伐するときは、たとえ自分の山でも事前に届け出をすることが法律で義務付けられています。森林は木材生産機能だけでなく、水土保持機能などの多面的な機能があります。森林の無秩序な伐採が行われると山崩れなど災害を引き起こす原因にもなり、その後の森林機能の回復には長い年月と多大な経費が必要となります。また、伐採届出書の提出により森林資源の異動状況を把握することができ、

届出制度の対象となる森林は、保安林を除く地域森林計画対象民有林です。区域の確認は、農林振興課または各支所地域振興室にご連絡ください。

このため、伐採をする方に、目的・樹種・面積・間伐・主伐を問わず、事前の届け出と、伐採跡地への造林計画の届け出が義務づけられています。(森林法第10条の8)

保安林内の森林の伐採は、あらかじめ広島県知事へ許可申請などの手続きが必要です。詳しくは広島県北部農林水産事務所林務第一課(80824-72-2015)へお問い合わせください。

## 届け出の対象者は?

森林所有者などが届け出てください。(立木買受人、長期施業受託者を含む)

## 届け出る期限は?

伐採を開始する日の、90日から30日前の間に届け出てください。

詳しくは、農林振興課林業振興係または各支所地域振興室へお問い合わせください。



# 「ブルークロローバー！ キヤンペーン」

～パパの明日を守りたい！～

## 日本でも急増

前立腺がんはこれまで、日本ではあまり多くみられるがんではありませんでした。しかし、欧米では男性のがんの中で、最も発生頻度の高いがんです。日本でも、近年は高齢化や食生活の変化に伴い急増しています。死亡率は50年前に比べると17倍になつており、2020年には、肺がんに次いで第2位になると予測されています。

一方で、前立腺がんは比較的ゆつくりと進行し、効果の高い治療法も多いため早期発見・早期治療が大変有効です。検診で早期発見をすることが大切ですが、日本では欧米諸国に比べてまだまだ検診受診率が低いのが現状です。

そこで、「急増しているものの、

## 前立腺がんの症状は？

見つけやすく治しやすい前立腺がんに対する理解を深め、検診受診を広め、早期発見・適切治療を推進することを目的に「ブルークロローバー・キヤンペーン」が日本でも2006年からスタートしました。男性特有のがんという点もあり、6月の父の日イベントを開催するなど、全国的に展開されています。

前立腺がんの多くは、尿道や膀胱から離れた場所に発生します。そのため、早期の前立腺がんには、自覚症状がほとんどありません。がんが進行すると、尿が出にくい、排尿時に痛みを伴う、尿に血が混じる、などの症状がみられることがあります。さらに進行すると、骨に転移しやす

## 大切なことは早期発見

前立腺がんの治療を効果的に行うためには、症状が出る前がんを発見することが非常に大切です。そこで、症状のない早期のがんを発見するために広く行われているのが、「PSA検査」と呼ばれている血液検査です。少量の血液だけで簡単に検査ができ、しかも精度が高いことから、前立腺がんの診断法として確立されています。

## 50歳を過ぎたら年一回検診を

市が実施する生活習慣病健康診査の集団健診では、50歳以上

あまり聞き慣れない「ブルークロローバー・キヤンペーン」。皆さんはこのキヤンペーンをご存知ですか。これは、前立腺がんの「早期発見・適切治療」の大切さを伝えるために、1990年代にアメリカでスタートした運動です。



口和支所市民生活室 専門員  
川上 良美

の男性を対象に無料で「PSA検査」を行っています。男性は50歳を過ぎたら、また家族に前立腺がんの方がいらつしやる場合は、40歳を過ぎたら、毎年1回は「PSA検査」を受けましょう。

## 年に一度の「お約束」

「ブルークロローバー」の花言葉は「約束」です。年に一度、前立腺がんの検診を受ける「約束」を大切な人のためにしませんか？このシンボルマークを見かけたら、「約束を思い出してください。」



# 平成22年度 福祉 タクシー券 の交付が始まります

3月26日から受付開始



市は、障害のある方の社会参加を促進するため、タクシー料金を助成する「福祉タクシー券」を交付しています。

●平成21年度から交付対象者を身体障害者手帳4級所持者まで拡大しています。

●4月からご利用になる方は、申請をお願いします。

●申請窓口は社会福祉課または各支所の保健福祉室・市民生活室です。

## 【申請時期】

申請は、新年度の予算議決後(3月26日の予定)から受け付けます。(使用できるのは、4月1日からです)

## 【対象者】

- 市内に住所があつて、次の①～③のいずれかの手帳をお持ちの方。
- ①身体障害者手帳1級、2級、3級、4級
- ②療育手帳マルA、A、マルB
- ③精神障害者保健福祉手帳1級、2級

## 【助成内容】

1枚3000円分の福祉タクシー券を60枚交付します。(平成22年5月以降に、新たに手帳を取得または転入された方は、その月に応じて交付枚数が少なくなります)

## 【手続きに必要なもの】

- 障害者手帳
- 申請に来られる方の印鑑

## 血液透析タクシー券について

血液透析を受けている方については、血液透析タクシー券の交付、または交通費の助成制度がありますので、ご相談ください。

## 【手続きに必要なもの】

- 障害者手帳
- 印鑑
- 医療機関の証明

## 【問い合わせ先】

社会福祉課障害者福祉係  
☎0824731210  
各支所保健福祉室または市民生活室

## 安心・安全な毎日のために

## 高齢者・子どもを見たら、注意モード運転

### 高齢者の交通事故が多発

- 高齢者が関係した人傷事故70件(53%)
- 増加原因は、高齢者の社会参加機会の増加、身体機能の衰えによる運転操作・判断の誤りなど。



地域別交通事故発生状況(平成21年)

区分	人傷事故(件)	死者数(人)	負傷者数(人)	物損事故(件)
庄原地域	71	2	87	437
西城地域	14	0	18	79
東城地域	28	0	38	149
口和地域	4	0	7	21
高野地域	4	0	14	23
比和地域	3	1	2	15
総領地域	8	0	9	16
管内全域	132	3	175	740

交通死亡事故発生状況(平成21年)

発生日	発生場所	事故形態
5月5日	比和町	単独
9月27日	永末町	正面衝突
11月29日	一木町	人対車両

## 悪質な訪問販売に注意!

暖かくなると、悪質な訪問販売が来るかもしれません。

悪質な訪問販売業者が来たら、110番通報などで警察に知らせてください。被害に遭っていないとしても、警察官が駆けつけて対応します。

## 【被害に遭わないために】

●必要のない物や労務の提供などに

は、あいまいな返事はせず、きっぱりと断る。

●依頼や承諾をしていないのに、業者が勝手にしたことはお金を払わない。

●1人で断るのが難しければ、近所や警察に連絡して複数で対応する。

庄原警察署 ☎0824720110



### 治課 自振興

## 協働のまちづくりの ルールを考える

### まちづくり基本条例(仮称)策定委員会

市民と行政が一体となつて協働のまちづくりを進めるための基本理念を定める「庄原市まちづくり基本条例(仮称)策定委員会」の初会合を2月2日、市役所で開催しました。市長から策定委員21人へ委嘱状

自己紹介する委員

が交付された後、委員の自己紹介や市政に対する意見交換、今後の策定スケジュールについて話し合いました。

この策定委員会は、平成23年3月の条例制定を目指し、月1回ペースで開催する予定です。策定までの経過や次回開催予定日などは、市ホームページに掲載していきます。会議は公開としていますので、興味や関心のある方は、ぜひお越しください。



### 総務課

## 90台の車両が駐車可能 新庁舎周辺駐車場がオープン

市役所新庁舎の駐車場が、2月16日にオープンしました。

これにより、来庁者専用の駐車場として90台の車両が駐車可能となり、以前と比べ駐車スペースを増やしています。

現在、新庁舎に面した市道の拡幅工事を行っています。3月末まで新庁舎の進入路や交差点などが狭く、ご迷惑をお掛けしますがご協力をお願いします。



利用が始まった駐車場

### 林課 農振興

## 農家所得の向上を支援 野菜栽培講座

野菜栽培講座を2月1日から3月4日まで、市内7会場で開催しました。

この講座は、販売農家を増やし、農家所得の向上につなげていきたいと思います。昨年度から市の営農指導員と、JA庄原(株)庄原市農林振興公社・北部農業技術指導所が連携して実施しています。

講座では、農作業の基礎や産直市への出荷・荷造りの方法などについて、季節ごとに事例を挙げ分かりやすく説明。参加者は、年間の農作物

栽培の基礎となる土づくりなど、これから迎える春の農作業を中心に、熱心に受講しました。

比和地域の講座に参加した広田富枝さんは「土づくりをやるうと思いましたが、分かりやすく野菜づくりに役立つ講座なので、今後も続けてほしい」と春からの農作業を心待ちにしていました。

市は、農家と就農を目指している方への初歩的な技術指導などを目的に「営農指導員」を設置しています。栽培方法など、お気軽にお問い合わせください。(農林振興課 0824-73-1132)



営農指導員が栽培のポイントを説明

### 生涯 学習

## 練習の成果を發揮して 全国大会出場者壮行式

全国大会へ出場する選手の壮行式を2月18日、市役所市民ホールで行いました。

選手の中には家族や関係者の見守る中、滝口季彦市長らから激励の言葉を授けました。

選手を代表して、国体スキー競技会へ出場する坪田泰江さんが、「出場するだけでなく、よい成績が残せるようがんばります」と力強く決意表明を述べ、大会での活躍を誓いました。

また、祝金や花束の贈呈、万歳三唱が行われ、出場選手を祝福しました。

### 全国大会出場者(敬称略)

●国体スキー競技会ジャイアントスラローム少年男子  
津田 優将(西城町三坂出身)

●国体スキー競技会ジャイアントスラローム成年女子A  
高橋 綾菜(西城町小島原出身)

●国体スキー競技会ジャイアントスラローム成年女子A  
坪田 泰江(東城町森出身)



決意表明を述べる坪田さん

### ●全国中学選抜卓球大会

堀田真奈美(庄原中2年)  
國重 有希(庄原中2年)  
稲艸 友華(庄原中1年)  
岡本 りお(庄原中1年)  
平田 美咲(庄原中1年)  
山本亜由美(庄原中1年)

### ●全国中学生空手道選抜大会

早田 知孝(庄原中2年)  
早田 萌々(庄原中1年)

### 生涯 学習

## 地域スポーツの振興を図る レベルアップスポーツ教室

スキー技術の向上を目指す「スキー教室」を1月31日、ひろしま県民の森スキー場で開催し、市内の小中学生を中心に166人が参加しました。

これは、トップアスリートや専門的な指導者による市の「レベルアップスポーツ教室」の一環で行い、昨年に続き2回目。今回は、全日本スキー連盟公認の指導者らを招き、スキーの基礎技術や競技技術の講習が行われました。

参加者は技術レベルにより各グループに別れ、スキーの基本操作や重心移動などを学びました。初級班に参加した中田桃花さんは「先生からやさしく教えてもらい楽しかった」



指導員の話に熱心に聞く参加者

と話していました。「レベルアップスポーツ教室」は来年度も開催する予定です。

## 県の事務・権限の一部が移譲

企画課企画調整係 ☎0824-73-1128  
生涯学習課文化振興係 ☎0824-73-1189

市は、市民の皆さんに直結したサービスの迅速化・向上を図るため、平成18年に「事務移譲具体化プログラム(広島県・庄原市)」を策定し、県が行っている事務を市で行うことができるよう取り組みを進めています。

平成22年度に、広島県から「文化財保護に関する事務・権限」が移譲され、申請から許可までを市教育委員会(生涯学習課)が行います。

### 文化財保護に関する事務

- 埋蔵文化財の調査のための発掘の届出受付など
- 調査以外の目的による周知の埋蔵文化財包蔵地の発掘の届出受付など
- 遺跡の発見に関する届出受付など



### 夢は関取！東城中から角界へ 南場君の門出を祝い壮行式

REPORT ③

大相撲の佐渡ヶ嶽部屋に入門することになった南場雄貴君(東城中3年)の壮行式が1月29日、東城町老人福祉センターで行われました。式には佐渡ヶ嶽親方(元関脇=琴ノ若)も駆けつけ、同級生や地域住民など約350人が参加し、門出を祝いました。

東城中の堀江信之校長は「日々のたゆまぬ稽古・精進により、心と技と体を磨き、宝石のように光り輝いてほしい」とあいさつ。生徒代表の3年毛利亮大君は「苦しいときは一緒に過ごした日々を思い出しがんばってほしい」とエールを送りました。

南場君は「自分で相撲界入りを決めた以上一生懸命がんばります」と決意表明し、親方と一緒にふるさと東城を出発しました。

佐渡ヶ嶽部屋は、大関琴歐洲関や琴光喜関が所属。新弟子検査に合格すれば、同期7人と一緒に3月の大阪場所で初土俵を踏みます。

▲「横綱めざして!」拍手で送られる南場君

REPORT ④

### 色鮮やかな「かきもち」完成 口和の食を楽しむ会

「口和の食を楽しむ会」が1月31日、口和保健センターで開催されました。

これは、地域福祉の向上を目指す「口和里山倶楽部」が、口和町の旬の食材にこだわった調理や保存方法を学び、地域の交流の輪を広げようと企画しました。

今回は「かきもち」を作って食べようと、16人が参加。しそや紫芋、よもぎに黒豆から、ゆず、桜、卵といった少し変わったものも食材に加え、バラエティ豊かな「かきもち」に挑戦。でき上がった「かきもち」は、色も鮮やかで切った形も美しく、とてもおいしいものになりました。参加者はさっそく試食し、それぞれの味わいにほほを緩ませながら「これからも口和の食材の生かし方を考えながら楽しみたい」などと談笑していました。



▲かきもちを切る参加者



### 売れる商品開発のコツを学ぶ 農商工連携セミナー

REPORT ⑤

地域特産品の売上げを伸ばそうと、「農商工連携セミナー」が1月29日、庄原市ふれあいセンターで開かれました。

備北商工会などが主催。市内の農業者や商工業者など約40人が参加しました。(有)フィールドワークの碓孝洋さんが「備北地域の資源を活用した商品開発」と題して講演。碓さんが手がけた商品開発を事例に「中身が同じでも、量目・容器・パッケージデザイン・表示(裏書き)を変えるだけでヒット商品に変わる。量目が多すぎると売れないし、パッケージデザインで中身の伝わり方が違う」などと商品開発のポイントをていねいに解説しました。

セミナーでは、農商工連携の支援や補助金についての紹介、個別相談も行われました。

▲「庄原市の特産品も量目が多過ぎる」と指摘

### カープも参戦し95チームが熱戦 広島県雪合戦大会in高野

REPORT ①

広島県雪合戦大会が2月6日・7日の両日、高野スポーツ広場で開催されました。

県内外から95チーム、約1,000人が参加。開会式で名誉大会長の湯崎英彦県知事が「雪合戦は“雪”という地域の宝を掘り起こしたすばらしい大会。日ごろの練習の成果を発揮し、交流を深めてほしい」とあいさつしました。

試合は、日本雪合戦連盟の公式ルールで行われ、1チーム7人が縦10m、横36mのコート内で対戦。選手たちはシェルターに身を隠しながら、1セット90個の



▲シェルターに隠れながら雪玉を投げる

雪玉を投げ合いました。駆け引きと迫力ある攻防に、観客から声援と拍手が上がりました。

この大会に広島東洋カープチームが初参加。元プロ野球選手もメンバーに加わりましたが、準決勝リーグで敗退。「雪合戦は頭脳とチームプレーが大切。来年も出場したい」と感想を話していました。

会場の一角には、雪遊びコーナーやバザーコーナーなどが設けられたほか、ステージでは、DJコーナーや聖慈保育園子ども神楽などが行われ、多くの来場者でにぎわいました。



▲スライリーが会場を盛り上げる

REPORT ②

### 「節分草」で少し早い春の出会い 総領の7自生地で公開が始まる

節分草の自生地公開が2月13日から、総領町で始まり、多くの節分草ファンが自生地を訪れました。

公開される7カ所の自生地のうち、唯一南向きの自生地では、たくさんの節分草が開花。案内所でボランティアガイド「花守り」から節分草の説明を受けた観光客は自生地を訪れ、「かわいい」と言って写真撮影な



▲手打ちそばなどのバザーコーナー

どを楽しんでいました。

節分草案内所を設置した「道の駅リストア・ステーション」では、観光客をもてなそうと、自治振興区や地域団体がバザーを開き、地元の味を楽しむ観光客でにぎわいました

節分草自生地の公開は3月14日まで。期間中は土日を中心にバザーや山野草に関する講座や教室が開催されます。



▲道の駅で節分草を案内

## 地域食材生かした鍋囲み夢語る 西城里山倶楽部「鍋自慢！大集合！」

REPORT ⑨

西城里山倶楽部の鍋チームが1月23日「鍋自慢！大集合！」と銘打って、西城地域の産物を食材とした鍋を囲む行事を行いました。

この鍋チームは、庄原市の地域福祉計画を実施していくために結成された西城里山倶楽部の4チームの一つ。鍋を囲んでコミュニケーションを深めながら、気軽に話し合える仲間づくりを進めています。

会場となった西城ふれあいセンターには、野菜を提供する人、自慢の鍋料理を振る舞う人など、約30人が参加。西城の味覚が詰まった多彩な鍋料理を囲み、地域への思いやそれぞれの夢を語り合いました。

当日のメニューは、山里の冬の味覚「牡丹鍋」、西城に伝わる「雪けし鍋」、寒じめほうれん草の「豆乳鍋」、イタリアントマトを使った「トマト鍋」の4種。

参加者は「西城地域の魅力を私たち自身が再発見し、



▲4種類の鍋を囲み語り合う参加者

新たな地域活動の拠点となるよう、この取り組みを広げていきたい」と話していました。

REPORT ⑩

## 海の子・山の子が雪遊び 「高野小と木江小」冬の交流会



▲かまくらを楽しむ木江小児童

高野小・木江小の冬の交流会が2月9日・10日の2日間、高野町で行われ、高野小学校の5・6年生40人と木江小学校の5・6年生17人が交流を深めました。

木江小の児童は到着するなり、校舎周辺の新雪の中に足を踏み入れ、雪の感触に感動していました。体育館の中で屋内雪合戦を体験した後、キャンプ場に設置された巨大なかまくらや雪遊びを楽しみました。2日目には、スキー交流を行いました。

この交流会は、平成14年に旧高野町と旧木江町が姉妹縁組を結んだことからスタート。夏は大崎上島町、冬は高野町で交流を深め、5年生は今夏の再会を楽しみにしていました。

## 華麗なジャンプで観客魅了 高野でスキーモーグル大会

REPORT ⑪



▲迫力あるジャンプに大きな歓声が飛び

スキーモーグル大会「広島モーグル」が1月31日、高野町のりんご今日話国スキー場で初めて開かれました。

スキー人口が減少する中、スキーの楽しさを広めようと、県内の若者たちでつくるスキーサークル「うずしお組合」が主催。高野ジュニアスキークラブがコースづくりを手伝い、平均斜度20度のコースにこぶやジャンプ台を設けました。

大会には福岡県をはじめ県内外から約40人が出場。選手は、華麗なジャンプや迫力ある滑りを披露し、観客を魅了しました。

企画した増村元太さんは「このスキー場はモーグルに適したゲレンデで選手の評判も良く、来年もぜひここでやりたい」と話し、高野ジュニアスキークラブの井上憲さんは「小さなスキー場でも、特徴を生かすことで、多くの人を呼び込めるのでは」と今後を期待を膨らませていました。

REPORT ⑥

## 着衣に火が付いた男性を救護 消防功労者・塚本さんに感謝状

備北地区消防組合が1月28日、消防功労者として塚本定士さん(高町)に感謝状を贈呈しました。

塚本さんは旧高南小学校で、竹を焼却中に誤って着衣に火が付き、助けを求めている男性を発見。急いでバケツに水をくんで消火し、119番通報しました。その後、やけどを負った男性を抱えて家の中に連れ帰り、近所の人に男性の看護を依頼。再び火事現場へ行き消火活動をしました。

男性は足や手にやけどを負い入院したものの命に別状はありませんでした。消防本部は「塚本さんの発見、消火、救護活動がなかったら、人命に危険がおよんでいた可能性がある」と功労を称えました。

感謝状を受け取った塚本さんは「すばやく到着した救急車を見て、これで命が助かるとほっとした。命に別状がなかったのが何より」と振り返りました。



▲消防長から感謝状を受け取る塚本さん

## 新たな農業リーダーとして期待 総領の認定農業者が1人→3人へ

REPORT ⑦



▲左から大元英夫さんと山根京司さん

総領町稲草の大元英夫さんと山根京司さんが市の認定農業者として認定され、1月20日、総領支所で認定証が交付されました。

認定農業者とは、意欲と能力のある農業者が自らの経営を計画的に改善するため、市町村の基本構想に沿った「農業経営改善計画」を作成し、市町村が認定する制度。これまで、市の認定農業者195人のうち、総領地域の認定農業者は1人だけでした。

2人は水稻を主に栽培し、農用地の利用集積や農作業の受託により規模拡大などに取り組み、農業経営の安定化を図るよう計画しています。今後、認定を機に総領地域の農業のリーダーとして活躍が期待されます。

REPORT ⑧

## 歌や踊りでふれあう 比和保育所と吾妻園が交流会

比和保育所園児28人(3歳以上)が1月27日、老人福祉施設「吾妻園」を訪問し、世代間交流を行いました。

これは、昨年10月に続き2回目。園児は安来節や八木節などの歌や踊りを発表。「幸せなら手をたたこう」を歌いながら、入園者の肩をたたいたり、握手をしたりしてふれあいました。

入園者は「かわいいのう～」と笑顔いっぱい。園児も「楽しかった」「おじいちゃん、おばあちゃんの笑顔がうれしかった」と喜んでいました。

比和保育所の松島やすえ所長は「これからもたくさんの人と出会い、色々な経験をして、心豊かに育ててほしい」と話していました。



▲銭太鼓を披露する園児

生活相談

身体障害者補装具判定会

「肢体」 3月18日(木) 受付 13時～14時
※1週間前までに社会福祉課障害者福祉係へ予約を。
☎0824731210

人権相談(特設)

各地域で人権擁護委員が相談に応じます。
●庄原地域
3月23日(火)・4月6日(火)
13時30分～16時30分
●高野地域
4月14日(水)
13時～16時
●比和地域
4月15日(木)
13時30分～16時30分
●総領地域
4月12日(月)
9時～11時
総領健康福祉センター
三次人権擁護委員協議会

定期巡回児童相談

☎0824622572
北部こども家庭センター
が子育てに関する相談に応じます。
●庄原地域
3月18日(木)
10時～15時
※1週間前までに女性児童課子育て支援係へ予約を。
☎0824730051

障害者相談員定期相談会

「庄原地域」
●身体 4月12日(月)
13時30分～16時30分
●「比和地域」
9時30分～12時
※事前予約もできます。
お問い合わせ
☎0824731210

催し

備北の春・桜イベント
備北観光ネットワーク協

募集

要約筆記者・手話通訳者養成講座

要約筆記とは、難聴者(耳が聞こえない・聞えにくい方)のために、講演や会議、集会の場でパソコンなどを活用し、話者の話を文字に変え、スクリーンに映し出す作業のことです。
また、難聴者の横に座わり、手書きによって紙に書いて伝える方法もあります。
年間を通して開催していますので、この機会に要約筆

記について学んでみませんか?
3土曜日を除く土曜日
13時30分～17時
●手話通訳者養成講座
手話とは、手の動きと表情などで、言語・聴覚に障害のある人と円滑なコミュニケーションをとる手段です。
講座では、実技を中心に、初心者でも分かりやすく手話法の基礎を学べる内容となっています。
4月24日(土)～6月26日(土)
(前期)
毎週土曜日13時～15時
●手話通訳者養成講座
手話とは、手の動きと表情などで、言語・聴覚に障害のある人と円滑なコミュニケーションをとる手段です。
講座では、実技を中心に、初心者でも分かりやすく手話法の基礎を学べる内容となっています。
4月24日(土)～6月26日(土)
(前期)
毎週土曜日13時～15時
●手話通訳者養成講座
手話とは、手の動きと表情などで、言語・聴覚に障害のある人と円滑なコミュニケーションをとる手段です。
講座では、実技を中心に、初心者でも分かりやすく手話法の基礎を学べる内容となっています。
4月24日(土)～6月26日(土)
(前期)
毎週土曜日13時～15時

バイク・軽自動車などの廃車・名義変更

軽自動車税は、毎年4月1日現在に軽自動車を登録している所有者に課税します。
すでに軽自動車を他人に売却・譲渡した場合や廃棄している場合には、所定の手続きが必要ですが、手続きをしない場合には、登録している方に引き続いて軽自動車税を課税することになりますので、ご注意ください。
また、4月2日以降に廃車手続きをした場合でも、その年度分の軽自動車税の納税通知書は、4月1日現在の所有者に送付します。
※125cc以上のバイク、三輪・四輪の軽自動車は、市役所で廃車手続きができません。
軽自動車の種類によって、手続きが異なりますので、軽自動車などの販売会社、または税務課へお問い合わせください。
※年度中途に廃車などの手続きをしても、その年度分の軽自動車税の還付はありません。
お問い合わせ
☎0824731144
税務課資産税係

「文化財めぐり」参加募集

サクラや文化施設など、魅力ある文化財を見学します。
4月13日(火)
8時～9時発、16時～17時着
出発地
東城・西城・総領各支所前、庄原石塔池駐車場
行程 藤木の桜・比和自然科学博物館・上高野山の乳下リイチョウ・円正寺のシダレザクラ・向住のサクラ・口和郷土資料館
参加費 1千円
定員 40人(庄原市民対象、申込み多数の場合は抽選)
申込方法
①郵便番号②住所③名前④電話番号⑤乗車場所を記入し、ハガキ・FAX・持参によりお申し込みください。
1通で2人まで申し込み可。
申込締切 3月31日(水)
申し込み・問い合わせ
〒727-8501
庄原市中本町1丁目10番1号
生涯学習課文化振興係
☎0824731189
FAX 0824731254

その他

固定資産税納税の縦覧

平成22年度の固定資産税納税の縦覧を行います。
この縦覧制度により、納税者が自己の所有する土地・家屋の評価額に関する周辺土地・家屋の評価額と比較できます。

縦覧できる人
①固定資産税(土地・家屋)の納税者本人またはその同居の家族
②納税者の同意書または委任状を持参する人
③納税管理人
④法人の場合は、代表者またはその委任を受けた人
⑤法定代理人
※本人確認ができるものをお持ちください。
お問い合わせ
☎0824731144
または各支所市民生活室

メガネの御用命は「敬ちゃん時計店」及び「メガネハウス タケダ」をご利用下さい。
12種類のレンズが選べるセット
《メガネ出来上り価格》
¥19,000
①スタンダードレンズ ⑦くもりにくいレンズ
②非球面レンズ ⑧遠近両用レンズ(初めの方へ)
③薄型非球面レンズ ⑨遠近両用レンズ(薄型マスキリ)
④超薄型レンズ ⑩遠近両用レンズ(ドライブレ)
⑤ガラスレンズ ⑪中近両用レンズ(デスクワークに最適)
⑥調光ガラスレンズ ⑫近々両用レンズ(手元がワイドに)
●その他、各種価格のメガネも出来ます。
(株)敬ちゃん時計店 TEL.(0824)72-0377
メガネハウス タケダ TEL.(0824)75-0037
タケダ TEL.(0824)65-0522

ママさん必見!! 子育て応援&無添加住宅
元気住宅! ルーミングナガサキ
お子様はどこに居ても気配が感じられる間取り
内装材は安心安全の自然素材で作りました
奥様が考え抜いたたっぷりの収納
長く愛着をもって暮らせる
シンプルな外観&ガレージハウス etc
新築・リフォーム (0824) 72-2161
ハンドメイド雑貨が似合う家 完成間近! 長岡商事 検索

一面のスイセンが咲き広がる  
スイセンガーデンは北入口から近い「みのりの里エ

スィセンの丘に春が来た…  
**スィセンファンタジー2010 開催!**  
備北丘陵公園 だより  
備北公園管理センター  
☎0824-72-7000 (<http://www.bihoku-park.go.jp/>)

早春の花の季節です。公園では3月20日(土)から4月11日(日)まで「スィセンファンタジー2010」を開催します。  
今年はいリアを拡大し130品種、30万本のスィセンが咲き広がります。(開花状況により日程が前後する場合があります。)

「リア」内のゆるやかな丘の斜面にあります。南向きの斜面に広がる花壇の中には通路が設けられていて、さまざまなスィセンを間近でご覧いただくことができます。丘の下側から花壇を見上げると、視界いっぱいにスィセンが咲き広がる様子を楽しむことができます。この景色は日本では珍しく、ココだけと言ってもいいかもしれません。ぜひ、ご覧ください。写真撮影にも最適です。ちなみに中国道を走る車の中からも、一瞬ですが見ることが出来ます。(ドライバーの方は我慢してください)



多くのご参加お待ちしております。各13時~15時 とき スィセンガーデン ところ 備北公園管理センター2F 会議室

観察会もあります

3月21・28日(日)と4月4日(日)にはスィセンの観察会を開催します。3月28日(日)にはスィセンの専門家、三宅幹雄さんを講師に招き、スィセンの特徴、生態などについて楽しく解説します。

スィセンを見て、知るこ とができるチャンスです。

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日
一般・技術	●22歳以上26歳未満の者 ●大学院において正規の課程(技術幹部候補生にあっては理工又は工学の課程)を2年以上修め、修士(技術幹部候補生にあっては理学修士工学修士)の学位を受けた者については28歳未満の者 ●20歳以上22歳未満で大学(短期大学を除く)を卒業した者	4月1日(木)~5月10日(月)	1次試験 5月15日(土) 5月16日(日) ※16日は飛行要員のみ
医・歯・薬剤	詳しくはお問い合わせください		詳しくはお問い合わせください
一般曹候補生	18歳以上27歳未満の者		1次試験5月22日(土)

問い合わせ 自衛隊三次地域事務所 ☎0824-62-0350 市役所総務課行政係 ☎0824-73-1123

あっぱれ庄原

全国レベルの大会出場者、全国・県レベルの大会、市が共催する各種大会などの上位入賞者を掲載します。(敬称略)

全国大会

●全国学生俳句大会 (小学生の部)  
●入選  
富原 伯斗(比和小1年)  
●佳作  
富原 壮司(比和小4年)

●世界こども  
ハイクンテスト

●大賞  
菅原 大嵩(比和小6年)  
平田 冨(比和小6年)  
●入選  
立花 咲愛(比和小1年)  
松本 桃果(比和小2年)  
梶川 昂生(比和小3年)  
倉岡 廉弥(比和小4年)  
森繁かすみ(比和小5年)  
新谷 友望(比和小5年)  
石川 いさ(比和小6年)

県大会など

●「ことばの輝き」  
優秀作品コンクール  
●最優秀賞  
宮田 琴音(小奴可小1年)  
菅原 彩香(比和中3年)

●優秀賞  
深井 諄志(口和中3年)  
新谷麻衣子(比和中3年)

●県高校なぎなた  
新人大会  
(1月30日・広島市)  
●個人の部 準優勝  
足立 朱穂(庄原実業高2年)

広島県雪合戦大会

(2月6~7日・庄原市)  
●一般の部(Pリーグ) 優勝  
赤い彗星(高野町)  
●一般の部(Fリーグ) 準優勝  
よつちゃん1号(高野町)  
第3位  
シルバー左衛門ズ(高野町)  
第5位  
ブラックタイガー(高野町)

平成22年4月6日(火) 東城支店オープン  
いつでもどこでもハートフル 広島みどり信用金庫  
<http://www.shinkin.co.jp/midori/>  
東城支店開設準備室  
〒727-0013 広島県庄原市西本町三丁目1番8号  
TEL (0824)-72-1151(代) FAX (0824)-72-7616

「この社会あなたの税がいきている」  
インターネットで申告・納税できる e-Tax (国税電子申告・納税システム) <http://www.e-tax.nta.go.jp>  
利用推進運動中  
めざします 社会 法人 庄原法人会  
よき経営者による 正しい納税で 企業の繁栄と社会への貢献  
〒727-0011 広島県庄原市東本町1-2-22 (庄原商工会議所会館内)  
TEL 0824-72-1889 (FAX兼用) HP: <http://www10.ocn.ne.jp/~shk/>

●レディースの部 準優勝  
E・S・T☆BOY(高野町)  
●ジュニアの部 準優勝  
チーム高野小学校(高野町) 第3位  
口和少年野球(口和町)  
※該当する方の情報は 企画課広報統計係  
☎0824731159 までお寄せください。

住まいの相談所 建築工事業 許可(般-18)第1845号 公共下水道登録番号128号  
有限会社 藤本工務店  
☎(0824)72-3146  
下水道及び浄化槽設置承ります  
<http://www1.ocn.ne.jp/~fujimo-k/index.html>

庄原市で つながることに、こだわるドコモ。  
2010年3月のエリア拡大・品質向上予定地区  
口和町竹地谷周辺、高門町周辺、新庄町周辺、是松町周辺、総領町、上領家周辺、東城町帝釈未渡周辺  
※エリア拡大・品質向上予定は変更となる場合があります。  
※FOMAは無線を使用しているため、サービスエリア内でも一部電波の届かないところでは、ご利用になれない場合があります。

**人の動き**  
平成22年1月末日現在

- 住民基本台帳登録人口  
人口 41,071人(前年比-585人)  
男 19,490人(前年比-262人)  
女 21,581人(前年比-323人)  
世帯数 16,049世帯(前年比-19世帯)
- 外国人登録人口  
人口 317人(前年比-8人)

**市税・水道料金・下水道使用料納付は口座振替が便利です**

- 手続きは各金融機関の窓口でお願いします。  
※残高確認も忘れないでください。
- 税務課収納係 ☎0824-73-1145
  - 下水道課管理係 ☎0824-73-1175
  - 水道課業務係 ☎0824-73-1197

**献血のご案内**  
☎保健医療課 ☎0824-73-1155

献血をつぎのとおり実施します。皆さんのご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
3月16日(火)	庄原赤十字病院	11時30分～15時
3月26日(金)	東城支所	10時～11時30分 12時30分～15時

**時悠館「春休み写真展」**

第20回中国山地豊かな自然写真コンテストの入賞作33点を展示します。  
期間 3月18日(木)～4月6日(火)  
ところ 時悠館1階ロビー  
問い合わせ 時悠館 ☎08477-6-0161

**広報日記**

16ページで紹介したように、まちづくり基本条例の策定委員会が発足しました。まちづくり基本条例は、市民の皆さんの意見をまちづくりにもっと反映させようとするもので、市民参加の明確なルール、協働のまちづくりのルールを定めるものです。一方で、自治振興区長から「“協働”の名のもと、自治振興区が担う仕事が増える」という不満の声も聞かれます。それは、市と自治振興区で、“協働”について共通の認識が得られてないのかもしれない。条例の策定作業を通じて、共に理解を深めることが大切だと思います。「協働について考える」講演会が3月20日(土)18時30分から、庄原市ふれあいセンターで開かれます。多くの方の参加をお待ちしています。☎

**犬・猫の引き取り**  
☎環境衛生課 ☎0824-72-1398

3月・4月の犬・猫の引き取りは、次の日程で実施します。なお、手続きには認印が必要です。持参してください。

庄原地域	毎月第1～第4火曜日 3月9日・16日・23日 4月6日・13日・20日・27日	11:00～11:10 東自治振興センター 11:25～11:35 市役所車庫 11:50～12:00 敷信自治振興センター
西城地域	毎月第1・第3木曜日 3月18日・4月1日・15日	9:00～ 9:10 西城支所前
東城地域	毎月第1・第3木曜日 3月18日・4月1日・15日	9:40～ 9:50 小奴可研修センター 10:20～10:30 東城文化会館
口和地域	毎月第4木曜日 3月25日・4月22日	11:40～11:50 口和支所前駐車場
高野地域	毎月第4木曜日 3月25日・4月22日	13:20～13:30 高野支所横
比和地域	毎月第4木曜日 3月25日・4月22日	13:50～14:00 比和支所
総領地域	毎月第2水曜日 3月10日・4月14日	9:40～ 9:50 総領支所 (スクールバス駐車場)

**ふれあい市長室の日程**  
☎企画課広報統計係 ☎0824-73-1159

- ◎とき 4月10日(土) 9時～12時
  - ◎ところ 東城支所
- ※公務により実施できない場合もあります。  
※道路の改良・維持・修繕などの要望、陳情は、事業担当課へお願いします。

**男女共同参画コーナー** 女性児童課 ☎0824-73-1243  
毎年3月1日～8日は、女性の健康週間です

日本では、女性の約20人に1人が乳がんにかかるといわれています。壮年期(30～64歳)の女性の死亡原因1位で、1年間に1万人を超える方が亡くなっています。しかし、乳がんは早期発見し、適切な治療を受ければ、9割以上が治る病気です。「女性の健康週間」を機に、自己チェックをしたり、検診を受けたり、乳がんについて関心を持ってみませんか。

『女性の健康課題』といわれるもの…

- ★がん(乳がん・子宮がん等) ★うつ(鬱)
- ★更年期障害・更年期症状 ★歯疾患
- ★骨粗しょう症 ★性感障害 ★不適切な栄養摂取
- ★喫煙、飲酒 ★腎疾患 ★過度のダイエット 等

配偶者・パートナーからの  
**暴力(DV)で悩んでいませんか**  
～あなたは“ひとり”じゃない～

広島県西部子ども家庭センター 女性相談課  
(配偶者暴力相談支援センター)☎082-254-0391

広島県北部子ども家庭センター 相談援助課  
(配偶者暴力相談支援センター)☎0824-63-5181(内線2313)

庄原市役所 女性児童課 ☎0824-73-1243

**比和自然科学博物館** ☎0824-85-3005  
開館 9時～17時(年末年始休館)

**中国山地豊かな自然写真展**

第21回中国山地豊かな自然写真コンテストの入賞作品34点を集めた写真展を比和文化会館で開催します。この写真コンテストは、中国山地の豊かな自然を活力ととらえ、失われようとする自然や文化伝統に光をあて、新たな文化を創造しようと市教育委員会が主催しています。今回の応募総数316点の中から、三上茂さん(島根県邑智郡)の「ブッポウソウの子育て」が最も優秀な推薦作品に決定しました。

審査員はこの作品を「飛来するブッポウソウの姿態を絶妙のタイミングで写しとめているのが良い。鋭い目の光に、子育てにかけける親鳥の強い意志が感じられ、完成度の高い作品に仕上がっている」と高く評価しました。

期間 4月1日(木)～25日(日)  
【写真展】 ところ 比和文化会館  
入場料 300円(高校生以上)



推薦作品「ブッポウソウの子育て」

**休日診療のご案内**

2月・3月の休日診療については、次のとおりです。

●庄原地域

3月14日(日)	戸谷医院	☎0824-72-3131
21日(日)	林医院	☎0824-72-0121
22日(月)	児玉医院	☎0824-72-0147
28日(日)	牧原医院	☎0824-72-0057
4月4日(日)	庄原赤十字病院	☎0824-72-3111

●東城地域

3月14日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
21日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
22日(月)	日伝医院	☎08477-2-2180
28日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151

**市民ギャラリー「アート多愛夢」情報BOX**

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。

**春を告げるせつぶん草写真・絵手紙展**  
とき 4月9日(金)～11日(日)  
10時～17時  
☎庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-5453  
商工観光課商工観光係 ☎0824-73-1179  
※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料はかかりません。

**ゆめさくら** ☎0824-75-4411

**【3～4月のイベント情報】**

- ▶ゆめさくら講座
  - かずら教室  
～かずらで犬づくり～  
とき 3月19日(金)9時～12時  
参加費 1,300円 定員 20人
  - 癒しの空間づくりKouza  
～春を迎えるハンキング教室～  
とき 3月26日(金)  
朝の部 10時30分～12時30分  
昼の部 13時30分～15時30分  
参加費 1,500円 定員 各15人
  - 郷土料理教室  
～山里の早春を味わおう～  
とき 3月11日(木)10時～14時  
参加費 1,500円 定員 30人

- ▶展示
  - かずら作品の展示・教室  
～待ちわびた春～いす・花台・かご など  
期間 3月17日(水)～24日(水)  
教室開催日 3月20日(土)・21日(日)  
10時～15時  
○手仕事 里山のさくらと福朗展  
期間 3月26日(金)～4月18日(日)

**しょうばら九日市**

毎月9日は、しょうばら九日市  
★出展者募集中! あなたのお店を開こう。  
★毎月20日が出店申込締切です。  
★申し込みは  
交流サロンラッキー ☎0824-72-0075まで

**4月**  
《とき》 4月9日(金) 10時～14時  
《ところ》 中本町商店街周辺  
(のぼりが目印)  
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.main.jp>